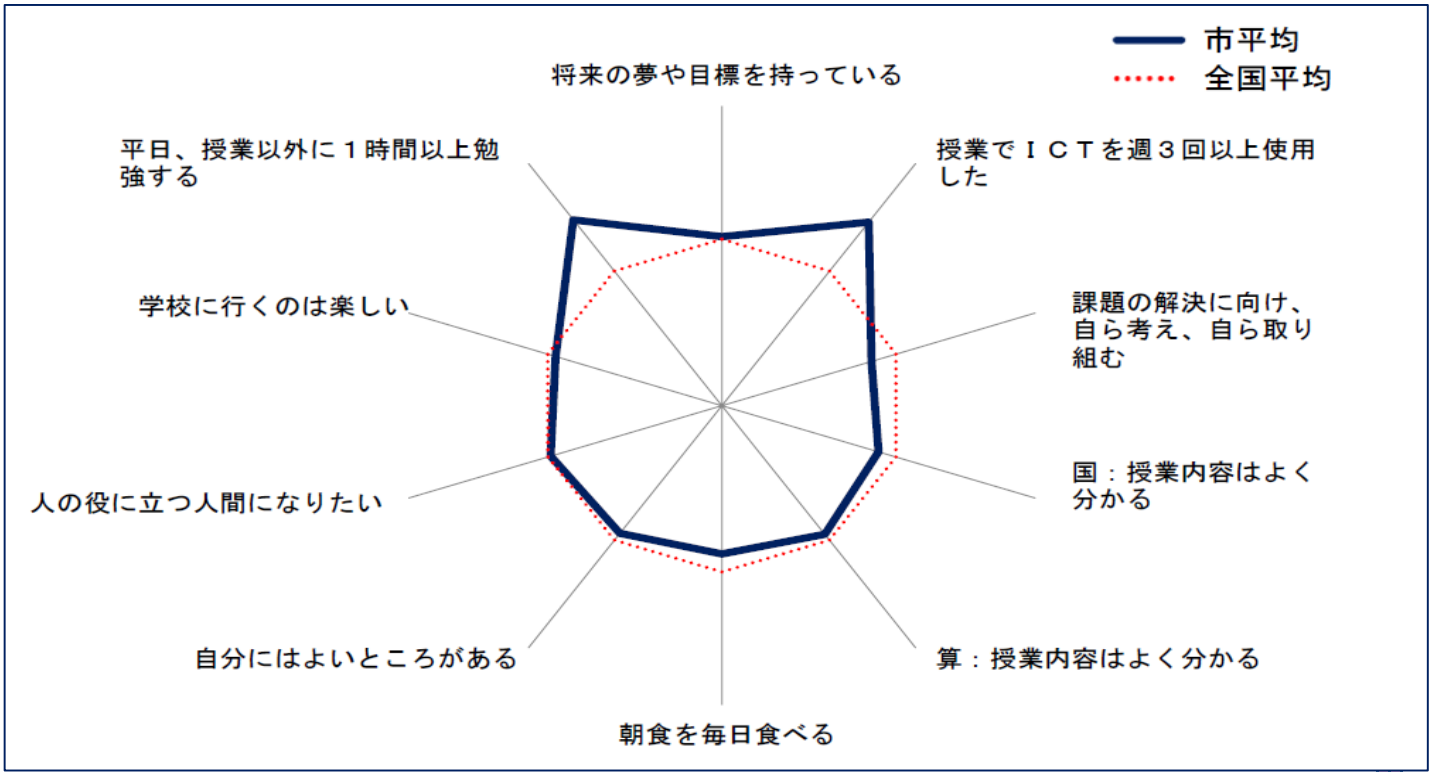




令和6年度 全国学力・学習状況調査結果

小学校 質問紙調査結果 2024.4.18実施



授業ではタブレットやICT機器を学習に活用し、家庭でも毎日ある程度の時間を学習に充てる習慣を身に付けている 新居浜の小学生が育っています。

「5年生までに受けた授業でPC、タブレットなどのICT機器を日常的に活用した」割合は、全国と比べるとかなり高い回答となっています。

「国語・算数・英語の勉強は大切だ」と回答した児童は大変多く、普段の授業、学習によりそのように捉えられる機会が多いのだと思います。

「朝食を食べていない」児童、「ゲームや動画等の視聴時間が長い」児童など、生活習慣には気になる部分もあります。家庭と協力、連携した対応が必要です。

全国平均と比べると肯定的な回答の割合が少し低い項目もありますが、「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標がある」「国語・算数の授業はよく分かる」等は、この三年間少しずつ肯定的な回答の割合が増えています。課題を意識した日々の取組は少なからず結果として表れています。しかし、「課題の解決に向け、自ら考え、自ら取り組んだ」と回答した児童は全国平均、県平均に比べると少ない結果です。子どもたちとの日々の関わりを大切に、子どもたちの学ぶ意欲を高める授業づくりに取り組みます。



生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査でよくできていた質問項目等